

令和 3 年 2 月 26 日

## 消費者安全法に基づく重大事故等以外の消費者事故等の事故情報データベース登録について

消費者安全法第12条第2項により消費者庁に通知のあった下記の消費者事故等の情報を、事故情報データベースに登録することとしましたので、お知らせします。

## 1. 事故情報(食中毒情報を除く。)

	事故発生日	製品名等	事故内容	発生都道府県
1	令和3年2月14日	チョコレート	幼児がチョコレートを食べたところ、前歯が折れた。	千葉県
2	令和3年2月14日	スピーカー(充電式)	スピーカー(充電式)を充電中、発煙し、一部が溶融。	愛知県
3	令和3年1月12日	医療サービス(薬の処方)	薬局において、誤って処方と異なる薬を調剤し、服用した者が消化管出血で入院。	北海道
4	令和3年2月13日	ソフトコード	ガスこんろを使用中、ソフトコードから漏えいしたガスに引火。	宮城県
5	令和3年2月14日	ガス栓	ガスこんろを使用中、ガス栓の不使用側を誤開放したため、漏えいしたガスに引火し、ガス栓キャップ等に焦げ。	大阪府
6	令和3年2月8日	携帯電話機(スマートフォン)	枕元に置いていた携帯電話機(スマートフォン)から発火し、周辺物に焦げ。	福岡県

## 2. リコール・自主回収情報

	製品名等	届出内容
1	普通乗用自動車(ランドローバー ディスカバリー)	普通乗用自動車(電気装置)のリコール。(外-3171) バッテリーマイナスケーブルのボディ側アース取付部において、作業管理が不適切なため、取付ボルトの締結トルクが大きい状態のものがある。そのため、当該ボルトのネジ山が破損し、原動機及び電装品に電源が供給されず、最悪の場合、原動機が始動しない又は走行中にエンストするおそれがある。
2	普通乗用自動車(ランドローバー レンジローバークイック他)	普通乗用自動車(速度計)のリコール。(外-3172) スピードメーターにおいて、ゲートウェイモジュールのプログラムが不適切なため、走行中にキロメートル表示がマイル表示に切り替わることがある。そのため、運転者が表示されている速度と実際の速度とを誤認識し、速度が出過ぎるおそれがある。
3	普通乗用自動車(クライスラー ジープ・グランドチェロキー)	普通乗用自動車(燃料装置)のリコール。(外-3170) エンジンルーム内の燃料ポンプリレーにおいて、材料選定が不適切なため、熱により発生した物質が端子に付着することがある。そのため、リレー内部で接触不良が発生し、燃料ポンプが停止して、最悪の場合、走行中にエンジンが停止するおそれがある。
4	普通乗用自動車(ボルボ ボルボ V40 他)	普通乗用自動車(エンジン冷却装置)のリコール。(外-3164) エンジン冷却装置において、エア抜き設計が不適切なため、修理等により冷却水を再充填する際に、専用特殊工具を正しく使用しない場合、冷却装置からエアが抜けられないことがある。そのため、冷却が不十分となり、最悪の場合、エンジンルームが火災に至るおそれがある。
5	普通乗用自動車(ボルボ ボルボ V90)	普通乗用自動車(乗員補助拘束装置)のリコール。(外-3165) SRSコントロールユニットにおいて、製造機器の設定が不適切なため、固定ボルトが適正なトルクで締め付けられていないものがある。そのため、当該ユニットの固定が緩み、衝突の際に適切に衝撃を検知できず、乗員補助拘束装置が適切に作動しないおそれがある。
6	普通乗用自動車(フォルクスワーゲン ゴルフトゥーラン 1.4/110kW 他)	普通乗用自動車(制動灯及び尾灯)のリコール。(外-3167) リヤコンビネーションランプにおいて、バルブを取り付けるバルブホルダーの材質が不適切なため、当該バルブホルダーがバルブの熱により変形することがある。そのため、接触不良が発生し警告灯が点灯して、最悪の場合、制動灯及び尾灯が点灯しなくなるおそれがある。

7	普通乗用自動車(フォルクスワーゲン アルテオン 2.0/206kW 他)	普通乗用自動車(燃料装置)のリコール。(外-3174) 燃料タンクに取り付けられている燃料ゲージ付きサクシジョンジェットポンプにおいて、製造時の組付指示が不適切なため、使用過程において当該ポンプが傾くことがある。そのため、燃料残量が正しく検出できず実際より燃料を多く表示して、最悪の場合、走行中に燃料切れによりエンストするおそれがある。
8	普通乗用自動車(ランボルギーニ ウルス)	普通乗用自動車(燃料装置)のリコール。(外-3175) 燃料装置において、燃料を供給する配管のクイックコネクタの材質が不適切なため、エンジンルーム内が過度の高温になることが繰り返されると、コネクタ部が軟化することがある。そのため、早期に劣化し亀裂が生じて燃料が漏れ、最悪の場合、火災に至るおそれがある。
9	普通乗用自動車(マツダ CX-30)	普通乗用自動車(車体)の改善対策。(607) パワーリアゲートにおいて、パワーリアゲート・ドライブユニットの保持力設定が不適切なため、高温環境下での保持力が不足しているものがある。そのため、坂道に駐車する等してリアゲートを全開した場合、全開状態を保持できずにリアゲートが下がるおそれがある。
10	チョコレート菓子	原材料に使用されていない乳由来たんぱく質を検出。 (自主回収に着手した年月日 令和3年2月18日)

### 3. 食中毒情報

	事故発生日	原因施設・原因食品	病因物質	発生都道府県
1	令和3年2月8日	飲食店(2月8日の飲用水)	化学物質(次亜塩素酸ナトリウム)	大阪府
2	令和3年2月10日	飲食店(2月9日の弁当)	ノロウイルス	岡山県
3	令和3年2月5日	飲食店(2月4日の食事及び弁当)	ノロウイルス	埼玉県
4	令和3年2月11日	飲食店(2月9日の食事)	ノロウイルス	千葉県
5	令和3年2月10日	販売店(販売日不明の食品)	クドア・セプテンブクタータ	大阪府
6	令和3年2月14日	飲食店(2月14日の食事及び弁当)	調査中	石川県
7	令和3年2月15日	飲食店(2月13日及び14日の食事)	ノロウイルス	大阪府
8	令和3年2月11日(初発)	飲食店(2月11日及び12日の食事)	ノロウイルス	岡山県

### 4. 留意事項

これらは、消費者安全法の規定に基づく通知内容の概要であり、消費者庁として事故原因等を確定したものではありません。

「2. リコール・自主回収情報」の届出内容欄のリコール情報等における()内の数字は、リコール届出番号、改善対策届出番号です。消費者安全調査委員会(消費者庁)に申出のあった事故情報については、右端に※印を記載しています。

上記情報は、登録後、事故情報データベース(URL:<https://www.jikojo.go.jp>)で「消費者事故等(2021年2月26日公表分)」をフリーワードに入力すると検索可能になります。

本件に対する問合せ  
消費者庁消費者安全課 照井、西口  
TEL : 03(3507)9263 FAX : 03(3507)9290